

すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議 設立記念大会・公開講座

障害のある人も障害のない人もみなそれぞれの生活を営み、さまざまな課題を抱える市民です。このたび、多くの市民や福祉関係者に呼びかけ、障害児者と家族、支援者、関係者等が連携し、障害児者を取り巻くさまざまな課題を切り拓き、未来に向けて明るい展望を見出し、ノーマライゼーション理念を基盤とした新しいひろしまの福祉活動と地域づくりを目的とする「すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議」が設立されます。その設立記念大会と公開講座を下記のとおり開催します。障害者問題や社会福祉に関心をお持ちの多くの方々のご参加をお待ちしております。

- 日時 2008(平成20)年12月14日(日)12:30～16:30
- 会場 広島国際会議場大会議室「ダリア」
(広島市中区中島町1-5 平和記念公園内)
- 内容 12:30～13:00 設立大会
13:15～16:30 公開講座
大熊由紀子さん講演会



大熊由紀子さんプロフィール

国際医療福祉大学大学院教授・福祉と医療、現場と政策「えにし」ネット、志の縁結び係・東京大学教養学科科学史科学哲学分科卒業後、ただちに朝日新聞社入社。社会部記者、科学部記者、科学部次長を経て、1984年、朝日新聞女性初の論説委員に。医療、福祉分野の社説を17年間担当。大阪大学大学院教授(ソーシャルサービス論)、介護対策検討会委員、医療審議会委員などを歴任。2004年より現職。『寝たきり老人のいる国はない国』恋するようにボランティアを～優しき挑戦者たち(ぶどう社)などの著書で知られる。

「ノーマライゼーション理念の実現をめざして」
シンポジウム

「誰もが共に暮らせるひろしま」

シンポジスト

横藤田 誠さん(広島大学教授)

秋保 喜美子さん(くさのみ作業所利用者)

天部 テルミさん(広島県母子寡婦福祉連合会)

コメンテーター

大熊 由紀子さん

コーディネーター

田中 洋子(設立準備委員会委員長・社会福祉士会会長)

※ 公開講座終了後に希望者による懇親会を予定しています。

- 資料代 一人1,000円(当日会場で徴収します。)
- 申込方法 裏面の参加申込書に必要事項を記入して、下記へ郵送またはファクスで申し込んでください。または下記の呼びかけ団体へお問い合わせください。
- 主催「すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議」設立準備委員会(呼びかけ団体 順不同)
広島県手をつなぐ育成会／広島県身体障害者団体連合会／広島市身体障害者福祉団体連合会／広島県精神障害者家族連合会／広島県心身障害者父母の会連合会／広島県重症心身障害児(者)を守る会／広島県知的障害者福祉協会／広島県身体障害者施設協議会／広島県精神障害者社会復帰施設連絡会／広島県就労振興センター／きょうされん広島県支部／広島県社会福祉協議会／広島県民生児童委員協議会／広島県共同募金会／広島県社会福祉士会／広島県介護福祉士会／広島県精神保健福祉士協会／広島県医師会／広島県看護協会／広島弁護士会／ひろしまNPOセンター／生活協同組合ひろしま／広島県女性会議(予定を含む)
- 後援(予定) 広島県・広島市
- 申込み・問い合わせ先

「すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議」設立準備委員会事務局(社団法人広島県社会福祉士会内)

〒732-0816 広島市南区比治山本町12-2 広島県社会福祉会館

TEL082-254-3019 Fax082-254-3017 Email:hacsw@ce.wakwak.com

会場案内



JR 広島駅から	
路線バス	所要時間 約 20 分
●南口バスのりば A-3 ホームより、広島バス 24 号線吉島営業所または吉島病院行「平和記念公園」下車すぐ	
市内電車	所要時間 約 25 分
●広島港①行「袋町」下車、徒歩約 10 分 ●西広島②、江波⑥、宮島行「原爆ドーム前」 下車、徒歩約 10 分	
タクシー	所要時間 約 15 分
広島バスセンターから	
徒歩	約 10 分

会場 広島国際会議場大会議室「タリア」（広島市中区中島町 1-5 平和記念公園内）

設立記念大会「公開講座」参加申込書

フリガナ お名前	住所	連絡先(電話)	所属
	〒		
	〒		
	〒		
	〒		
	〒		

※ 後日「すべての障害児者と市民を結ぶひろしま県民会議」の資料等を送付することがありますのでご了承ください。